



Press Information

VPR15-029

2015年3月26日(木)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

フォルクスワーゲン「第6回 穂の国・豊橋ハーフマラソン」に特別協賛

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役:庄司 茂、本社:愛知県 豊橋市、略称:VGJ)は、3月29日(日)に愛知県豊橋市で開催される「第6回 穂の国・豊橋ハーフマラソン」に特別協賛します。

今年で6回目となる「穂の国・豊橋ハーフマラソン」は、豊橋市主催によるハーフマラソン大会です。豊橋公園を発着点とし、日本では少なくなった路面電車と並走できる区間や桜並木の下を走る区間などがあるコース設定が魅力のひとつです。昨年は雨天にも関わらず約3,000人のランナーが参加。さらに、市民ボランティアや地元企業が積極的な支援を行うなど、地元根差したアットホームな雰囲気ランナーにも人気の高い大会です。本年は大会史上最多となる4,721人のエントリーがありました。

VGJは、1992年から豊橋市に本社機能を構えるとともに、本社内には国内のインポーターとしては最大級の車両輸入施設「豊橋インポートセンター」を有しており、豊橋市の企業市民の一員としてさまざまな企業活動を行ってきました。このような背景もあり、VGJでは、日ごろから支援いただいている豊橋市民への感謝の気持ちを込めて、初回から6年連続して「穂の国・豊橋ハーフマラソン」の特別協賛を実施しています。

当日の大会では、昨年同様、フォルクスワーゲン ブランドのアイコンモデルである「ザ・ビートル」と「ザ・ビートル・カブリオレ」を先導車として提供。「日本で唯一、全ての先導車が『ザ・ビートル』というマラソン大会」にすることで、VGJが本拠とする地元豊橋ならではの演出を図ってまいります。さらにマラソン大会の発着地点となる豊橋公園内の特設会場には、今年の2月にデザインと機能を一新したプレミアムSUVの「トゥアレグ」を展示して、イベントにさらなる華を添えてまいります。

「第6回 穂の国・豊橋ハーフマラソン」大会概要

- **開催日時** 2015年3月29日(日)
開会セレモニー:9時40分、競技スタート:10時00分
- **主催** 豊橋市、豊橋市教育委員会、東三河陸上競技協会、中日新聞社
- **開催場所** 豊橋公園付設ハーフマラソンコース(豊橋市今橋町)
- **公式ウェブサイト** <http://honokuni-runner.com/>
- **サポート車両** 「ザ・ビートル カブリオレ」、「ザ・ビートル」など計4台

